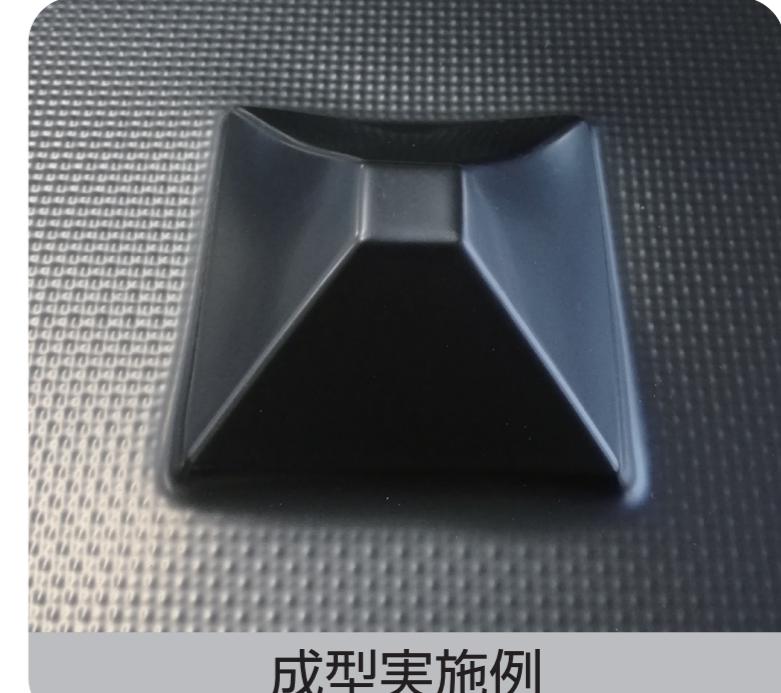


# フレキシブル導電塗膜用 コーティング材料

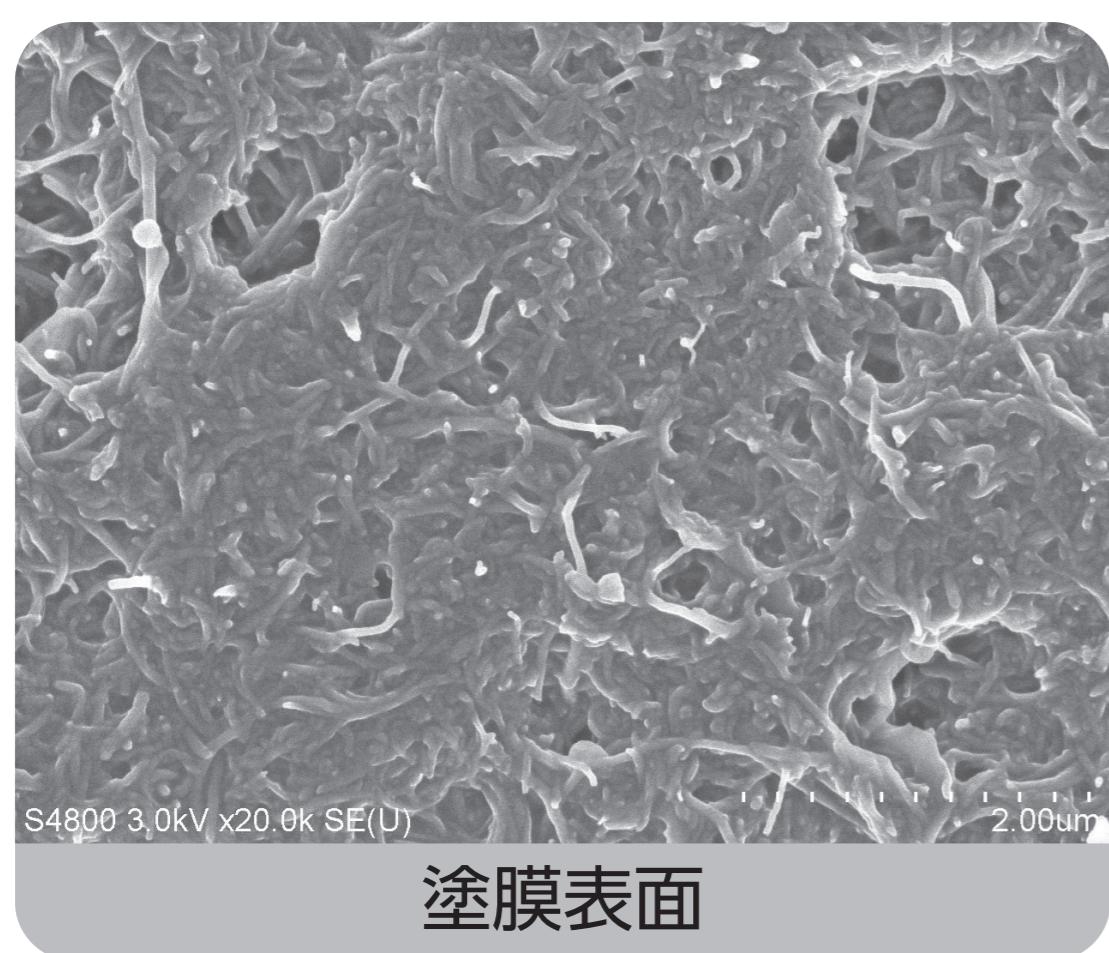
開発品

## 特長

- CNTを高濃度分散したコーティング材料
- バインダー配合後の乾燥塗膜でも高い導電性を発現
- CNTの分散・配向制御から、  
真空成型などの成型後でも導電性を発現
- 要求特性に合わせて塗膜組成のカスタマイズが可能



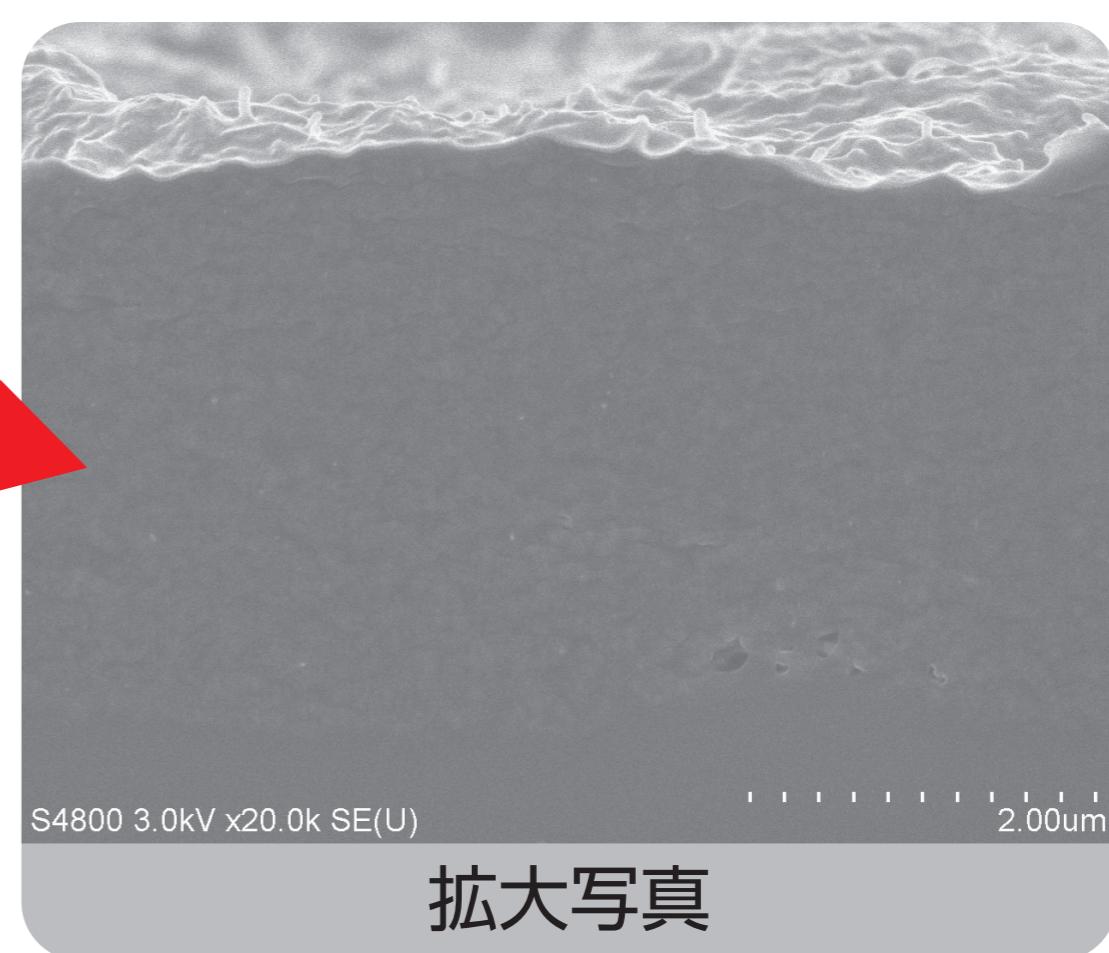
成型実施例



塗膜表面



成型後フィルム(断面)



拡大写真

塗膜  
基材

## 性能データ

### 比較データ

Dry膜厚	CNT Type1				CNT Type2			
	1μm	3μm	1μm	2μm	20	40	20	40
塗膜中CNT含有率(%)	20	40	20	40	20	40	20	40
表面抵抗値(Ω/□)	1.4E+05	1.4E+03	2.6E+04	9.1E+02	5.4E+03	4.0E+02	2.3E+03	2.8E+02

※ 塗膜作成条件 当社バインダーと混合後、PETフィルムにバーコーター塗工、40°C×8Hr乾燥

性状	CNT Type1		CNT Type2	
	CNT長さ(μm)	5~12	CNT太さ(nm)	40~50
CNT太さ(nm)	30~50	11~13	水系	MEK系
CNT濃度(%)	7.0	7.0	2.0	2.0
粘度(mPa·s)	4.3	3.0	4.9	31.0

※本資料のデータは当社試験による測定値であり、実際の数値・効果を保証するものではありません。

## 適用分野

- 導電性塗料
- フレキシブルセンサー
- 放熱塗料



Dainichiseika

大日精化工業株式会社

技術管理本部 展示会事務局  
e-mail:development@daicolor.co.jp